ニコニコ報告

田中　隆弥　会長 … 地区大会に参加しましょう！

乾　　禎則　会員 … 12月ですね。今年もあとわずかですがカゼなど引かないように気を付けたいと思います。

池田　吉清　会員 … 卓話です。

松室　利幸　会員 … 欠席おわび。

今井　卓哉　会員 … とよのパートナーズゴルフコンペではお世話になりました。乾さん和牛700gいただきました。ありがとうございました。

新田　耕平　会員 … 12月家内の誕生日です。

谷口　　浩　会員 … 小生、血糖値スパイクの症状で苦慮しておりますが、心優しきロータリアンを続ける所存ですので会員の皆様ご交誼の程お願い申し上げます!!

吉井　順子　会員 … 久々の東京で会いたい人に会え嬉しかったです。

奥村　雅一　会員 … おつかれさまです!!

青井　秀浩　会員 … 娘の絵が池田市の防火コンクールに入選しました。

坂田　妙子　会員 … 米山事業寄付金をご協力いただきありがとうございます。

米良　朗子　会員 … 今月は16年目の結婚記念日を迎えます。ロータリーのお陰様で、忘れずにすみます。ありがとうございます。

庄田佳保里　会員 … 先月、吹奏楽団の定期演奏会に出演しました。聴きに来て下さった今井さんご夫妻、奥山さん、沢田さんありがとうございました。

合 計　36,000円　　累 計　682,500円

ガバナー月信より

●12月号推奨記事

P6　**広報・情報・公共イメージ向上セミナー 報告**
田中隆弥会長（IM1組ガバナー補佐エレクト）
高原誠一郎幹事、岡本　厚会長エレクト、
服部順承プログラム・会報広報雑誌小委員長 出席

P7　**米山奨学生 宝塚観劇レクリエーション 報告**
吉井順子カウンセラー、
米山奨学生 鄭詩頴さん　　出席

P9　**インターアクト年次大会 報告**
田中隆弥会長、高原誠一郎幹事　　出席

P19　**MY ROTARY 登録状況**
池田くれはRCは登録率100％を達成しました。

P20　**米山奨学委員会/ロータリー財団**
ベネファクター　　田中隆弥会長

出席報告

		ホーム	補正
	例会日	2018年12月3日	2018年11月7日
	例会回数	1527　回	1524　回
A	会員数	33　名	33　名
B	出席免除者数	5　名	5　名
C	出席義務者数　A－B	28　名	28　名
D	出席義務者欠席数	4　名	8　名
E	出席義務者出席数　C－D	24　名	20　名
F	出席免除者出席数	2　名	3　名
G	メークアップ数		5　名
	出席率　％	８６.６７％	９０.３２％

前々々例会　11月 7日分のメークアップ
石田貴子会員 11月 9日 ワールド大阪ロータリーEクラブ出席
坂田妙子会員 11月13日 愛知ロータリーEクラブ出席
高橋　仁会員 11月17日 北海道2500ロータリーEクラブ出席
沢田武司会員 11月19日 IM第1組フレッシュロータリアン交流会参加
子安丈士会員 11月20日 ワールド大阪ロータリーEクラブ出席

ビジター

米山奨学生　鄭　詩頴　様

12月のお誕生日お祝い

12月の結婚記念日

沢田武司・三喜子　ご夫妻　12月11日
米良邦弘・朗子　　ご夫妻　12月 7日

Weekly Bulletin of IKEDA KUREHA Rotary Club　平成 30 年　12月 10 日　第　1528 回例会　No.1528

会長　クラブ運営方針
魅力ある・元気ある・個性あるロータリー活動をしよう！
～池田くれはロータリークラブの会員で良かったと思える一年に～

四つのテスト
言行はこれに照らしてから
① 真実かどうか
② みんなに公平か
③ 好意と友情を深めるか
④ みんなのためになるかどうか

2018～2019年度
RID-2660　　創立/1984年（昭和59年）4月16日

池田くれはロータリークラブ

会長／田中 隆弥　幹事／髙原 誠一郎
副会長／藤原 史郎　服部 潤承
http://www.ikedakureha.jp/ E-mail:ikedakureha@gamma.ocn.ne.jp
例会日／毎週月曜日･18時30分 例会場:池田市民文化会館 3F
事務局／大阪府池田市城南1丁目1番1号　池田商工会議所内　TEL:072-753-5353　FAX:072-751-9080

BE THE INSPIRATION

本日の卓話
12月10日（月）
～　月間によせて　～
「疾病予防と治療月間」
担当：正岡　哲　会員

次週
12月17日（月）
「スマホだけで現金なしの世界へ」
PayPay株式会社関西第一ブロック
スーパーバイザー　中西 恭子様
担当：岡本　厚　会員

次々週
12月24日（月）
例 会 休 会

会長の時間　　会長　田中隆弥

ロータリーの歴史に学ぶ⑧

皆さんこんばんは。12月3日（月）会長の時間です。本日も米山奨学生の鄭詩頴さんをお迎えしております。ごゆっくりおくつろぎください。

本日17：30よりブリッジにて第6回理事会が開催されました。次年度の役員・理事等が推薦され全会一致で承認されました。このうち幹事、副会長、会計、会場監督と4名の理事の各候補者につきましては、来週12月10日の例会終了後の年次総会において過半数の票を獲得した候補者が当選したものとされます。

また、岸添直前会長、岡本会長エレクト、高原幹事、藤原副会長、服部副会長、青井副幹事、加藤会員、奥山会員、中村会員より多額の米山特別寄付を賜りました。以下の皆さんに公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より感謝状が届いております。

服部潤承会員　　第3回米山功労者マルチプル
岸添広一会員　　第2回米山功労者マルチプル
岡本　厚会員　　第2回米山功労者マルチプル
高原誠一郎会員　第1回米山功労者
青井秀浩会員　　第1回米山功労者
奥山裕治会員　　第1回米山功労者

さて、先週に引き続き、職業奉仕とは？ということでお話したいと思います。

先週は＜シェルドン派＞と＜天職派＞の主張につきまして述べましたが、本日は＜倫理派＞の主張につきましてお話します。

深川純一PGを代表的論客とする＜倫理派＞の人たちは、一般的に職業奉仕を職業倫理と捉えています。最近では企業コンプライアンス（法令順守）も職業奉仕と捉えています。深川PGは「ロータリーは職業人の最も優れた倫理運動である」と主張しています。一般的な＜倫理派＞の人たちが＜シェルドン派＞や＜天職派＞を批判するときの決まり文句があります。＜シェルドン派＞に対して『古典主義』で、＜天職派＞に対しては『神学論争』という表現です。「シェルドンは博物館に入れろ」や「不毛な神学論争はやめよう」という言葉はよく聞かれる批判です。

これに対して＜シェルドン派＞の人たちも＜倫理派＞や＜天職派＞を批判するときの決まり文句があります。＜倫理派＞に対しては「職業奉仕は結果として職業倫理の高揚につながるが、職業倫理の高揚が職業奉仕の目的ではない」と主張し、＜天職派＞に対しては「宗教に関連した天職論は職業奉仕とは無関係でロータリーの源流ではない」と主張します。＜天職派＞も負けてはいません。＜シェルドン派＞に対して「シェルドン以前から禁欲的プロテスタンティズムの精神構造は潜在していた」と主張するのであります。

シェルドンを最初に批判したのはイギリスのロータリアンで、イギリスのロータリーが提唱した『四大奉仕』が1927年のオステンド大会で採択されました。Vocational service（天職）という言葉は、この『四大奉仕』の中で初めて使われましたが、シェルドンはスピーチや論文でOccupation

（会長の時間　続き）
という言葉は使ってもVocational serviceという言葉は使ってはいません。

ロータリー活動の基本は優秀な職業人であるロータリアンが毎週一回例会に出席してロータリーの哲学である奉仕の心を学び、それを通して親睦を深め、それによってさらに奉仕の心を深め充実させていくところにあります。例会出席によって形成された奉仕の心はロータリアン個人がそれぞれの家庭、地域社会、国際社会で実践に移すことになります。しかし1910年代に入って、このようなクラブとしての実践を伴わないロータリーの理念に飽き足らず、クラブとしての金銭的奉仕や身体的奉仕をも積極的にするべきであるという奉仕実践派とロータリーの理念を守るべきというシェルドンを中心とする奉仕理念提唱派の激しい対立が起こり、ロータリーは分裂の危機に瀕します。最終的に1923年セントルイス国際大会で採択された決議23－34号の採択により論争の終止符が打たれ、両派の対立が解消されました。

幹　事　報　告

①本日、17時30分より、第６回理事会が開催されました。
②地区より、関西米山学友忘年会及びクリスマスパーティの案内が届いております（坂田委員長、吉井カウンセラー、石田カウンセラー、米山学友、米山奨学生宛）。
③地区より、2018-19年度地区大会　ガバナー地区現況についての案内が届いております（会長幹事宛）。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より

ロータリー米山記念奨学事業は、皆さまのご寄付によって支えられています。

日本の文化、日本人の心を世界各国からの留学生へ伝え、世界の平和と発展に貢献するこの事業に、ぜひ、手を貸してください。

寄付金の種類

●普通寄付金

日本の全ロータリークラブ会員からクラブを通じて定期的にいただく寄付です。各クラブで会員一人あたりの金額を決定し、半期に1度、会員数分をご送金いただきます。

●特別寄付金

個人、法人、またはクラブから、普通寄付金以外に任意でいただく寄付金です。金額にきまりはありません。（表彰についてはこちらの累計額が対象です）
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/contribution

米山功労者

第3回米山功労者マルチプル
服部順承副会長

第2回米山功労者マルチプル
岸添広一直前会長

第2回米山功労者マルチプル
岡本厚会長エレクト

第1回米山功労者
高原誠一郎幹事　青井秀浩副幹事　奥山裕治会員

卓　　話

クラブフォーラム②

社会奉仕委員会 委員長　池田 吉清 会員

ＲＩ手続き要覧に社会奉仕委員会の活動指針として、社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に住む人々の生活の質を高める為に時には他の団体と協力しながら、会員が行う様々な取り組みからなる物である。と記されています。

1992年の規定審議会声明文では、ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアン一人一人の個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することである。社会奉仕は、ロータリアン一人ひとりが「超我の奉仕」を実証する機会である。地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕する事は、すべてのロータリアン個人に取っても、またロータリークラブにとっても献身に値する事であり、社会的責務でもある。

池田くれはＲＣの社会奉仕の歴史

1984年設立の翌年に池田警察署に交通安全フィルムの寄贈に始まり、多くの社会奉仕事業を行いましたが、大半が寄贈・寄付でありました。しかし1994年にくすの木学園生を芋掘りに招待したのを切掛けに、ふれあい広場・子ども移動動物園等会員全員が汗を流す、本来の社会奉仕に変わってきました。これからもロータリーは汗を流す奉仕活動を行って行きたいと思います。

2015-16年度　ふれあい広場にて

第6回理事会議事録

日時　2018年12月3日　17：30～18：00
場所　レストランブリッジ

理事数　11名

出席者（敬称略）
理　事　10名
田中、高原、服部、池田、松室、岸添、岡本、
今井、乾、沢田、
オブザーバー　2名
青井、中西

欠席者（敬称略）
藤原

審議事項

第1号議案　次年度役員・理事等候補者承認の件
承認
なお、すでに決定している役職者以外は細則に沿って、年次総会で承認する。

第2号議案　4月15日のクラブ創立35周年記念式典の件
第一部は、アサンプション国際中学校高等学校IAC国際ロータリー認定状伝達式を開催し、第二部は祝宴をする予定。
詳細は別紙のとおり。
クラブ協議会については、省略するか開催するとしても別の日に行う。
記念誌については検討する。
次回創立３５周年記念実行委員会を12月17日に行う予定。

次回理事会は1月7日に行う予定。

以上

2017-18年度　こども移動動物園にて